

Ⅱ 委員会活動から Ⅱ

有資格者増強委員会(北海道技術士センター)

委員会報告

【技術士第二次試験対策委員会】

- 1) 実施月日：H 15 年 11 月 26 日(水)
- 2) 開催場所：KKR 札幌
- 3) 参 加 者：近藤（応理）、斉藤（和）（建設・応理）、久保（建設・総監）、油津（林業・建設）、斉藤（礼）（建設）、星野（建設・総監）、林（克）（建設・水産・総監）、赤松（応理）、中山（環境・建設）、林（秀）（水道・衛生・総監）、斧（建設・機械・電気・総監）、黒沢（建設・総監）
以上 12 名

4) 議 題：

- ① H 15 年度第二次・第一次試験受験対策講習会総括
- ② H 16 年度第二次試験受験対策講習会と委員会運営
- ③ その他

①については、前回のコンサルタンツ北海道（第101号）に概要を示しましたが、第二次試験対策講習会受講者 28 名に対し、第一次試験対策講習会受講者は 228 名と大幅に増加し、試験制度改正の影響がそのまま数値として表れた結果となりました。

第二次試験の筆記試験合格者発表は昨年 11 月 7 日に行われ、当講習会受講者から 4 名の合格者が輩出されました。本稿が出版される頃には既に口答試験も終わり、後は最終発表待ち状態かと思いますが、是非とも全員が合格して欲しいものです。

②については、以下のような基本的方針で実施することが確認されました。

- ・今年度の参加者が少なかったことや、従前実施していた「試験制度の解説」や「良い論文の書き方」等の基本的事項は、受講者が既に技術士補であり習得していることなどを踏まえ、次年度は“経験問題の添削指導のみ”とする。

- ・経験問題の受付は、電子メールも“可”とする。
- ・「総合技術監理部門」の合格者が 3 ヶ年経過し徐々に増加してきており、次年度試行的に“情報交換”という形式で実施する。ただし、添削指導は行わない。
- ・委員会への参加メンバーは、正式には今年度改正となったばかりであり、第一次・第二次ともに現メンバーで継続する。
- ・第一次、第二次ともに次年度の受験願書配布時に講習会パンフレットを同封出来るように骨格を定めることとする。
- ・会場は広い場所を早めに確保し、受講者募集はセンターホームページを利用する。

（文責：黒沢 弘行）

【技術士第一次試験分科会】

- 1) 実施月日：平成 15 年 10 月 31 日(金)
- 2) 開催場所：KKR 札幌
- 3) 参 加 者：黒沢（建設・総監）、斉藤（建設）、向井（建設・情報・総監）、中山（環境・建設）
以上 4 名

4) 議 題：

- ① H 15 年度第一次試験受験対策講習会総括
- ② H 16 年度第一次試験受験対策講習会と委員会運営

今年度の一次試験講習会には、228 名の方に参加していただきました。前報でもお伝えいたしました会場都合もあり、相当数の申し込みをお断りせざるを得ない状況でした。ご迷惑をお掛けしこの場を借りてお詫び申し上げます。

こうした状況を踏まえ、次年度は十分余裕のある会場を手配するとともに、内容もより充実したものとするため、これまで午後のみであった講習会を終

日に延長することを検討しています。

また、申し込み受け付けについて、これまでは FAX により受け付けておりましたが、次年度からはセンターホームページを活用し、手続きの効率化を図る予定です。

第一次試験における近年の出題傾向は、同一部門内においても専門が多岐にわたり、難易度の高いものも出題されています。こうした状況を踏まえ、より実践的で効果の高い講習会とするため、専門講師

の講義、演習問題の実施を引き続き検討していきます。

今後とも北海道技術士センター会員の皆様のご協力をお願い申し上げます。

なお、平成 15 年度技術士第一次試験の合格発表は 2004 年(平成 16 年) 1 月 30 日に行われる予定です。より多くの方の合格を切に願っております。

(文責：中山 亮)